

郵政民営化委員会（第238回）議事要旨

日 時：令和3年11月10日（水）13:30～14:20

場 所：web形式にて開催

出席者：山内委員長、関口委員長代理、青野委員、佐藤委員、関委員
（敬称略）

財務省 柴田理財局国有財産企画課長

日本郵政株式会社 石川経営企画部付部長

1. 議事

- ・ 日本郵政株式会社の3次売却について
- ・ 「株式会社かんぽ生命保険の新規業務に関する届出制の運用に係る郵政民営化委員会の方針」に対する主な意見とそれに対する当委員会の考え方について

2. 委員会での説明・意見等

○ 日本郵政株式会社の3次売却について【資料238-1】

① 資料に基づき財務省より説明

② 委員からの意見等

- ・ 各委員から、売却について一段落し、復興財源として4兆円程度を確保できたことは評価できる。今後さらに民営化の環境づくりを進めていくと理解している、との意見があった。

○ 「株式会社かんぽ生命保険の新規業務に関する届出制の運用に係る郵政民営化委員会の方針」に対する主な意見とそれに対する当委員会の考え方について【資料238-2】

① 資料に基づき事務局より説明

② 委員からの意見等

- ・ ある委員から、暗黙の政府保証があるとの誤解を払拭するために、丁寧なコミュニケーションが必要ではないか、また、民営化のプロセスが終わっていないことについても一般の方に伝わっていないのではないかと、との意見があった。
- ・ また、別の委員から、暗黙の政府保証の主張があった場合、それが無いことを言い続けるしかない。また、上乗せ規制があることを伝えるべき、との意見があった。

③ 当委員会の考え方については、委員から修正意見が出され、本修正意見を踏まえて修正することです承された。

—以上—

注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。